

第5学年 国語科学習モデル指導案

1. 単元名 「漢字の成り立ち」

2. 本時について

(1) 本時の目標

○会意文字や形声文字の成り立ちを、漢字辞典を使って調べる。

(2) 本時の展開(最後の15分の展開)

分	教師の支援	学習活動
1	<p>●ワークシートを配付し、外国で見られる漢字の表す意味を読み取らせる。</p>	<p>T: 次の6つ写真に出ている漢字は、どのような意味を表しているでしょうか。漢字の成り立ちで学習したことを生かして、漢字を読んでみましょう。</p>
	<p>☆ワークシート「外国で使われている漢字を読んでみよう!」を配布し、学習したことを生かして漢字の表す意味を考えさせる。</p>	
7	<p>●クラス全体で答えを確認する。</p>	<p>C: 「出口」は、私たちが普段使っている漢字と完全に同じ形だし、同じ意味でも使われているんだね。</p> <p>C: 「銀行」の「銀」の漢字は、日本の漢字と意味は同じだけど、形が違うね。</p> <p>C: 「博愛座」は、「みんなに優しくする」「座席」と読み取ることができるね。そこから、日本の「優先席」と同じ意味を表していると考えたよ。</p>
10	<p>●外国で使われている漢字を読んでみて、気付いたことや思ったことを、ワークに書かせた後に、発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字の持つ意味をもとに考えたり、漢字を部品に分けて考えたりすることで、意味を読み取ることができたことを確認させる。 ・日本や中国だけでなく、台湾などアジアの複数の国で漢字が使われていることを知らせる。 	<p>T: 外国の漢字を読んでみて、どのようなことに気が付きましたか。</p> <p>C: 思っていたよりも、漢字が表す意味を読み取ることができた。</p> <p>C: 文字の形や意味が似ている漢字と、違う漢字があったよ。</p> <p>C: 漢字を知っていると、外国に旅行に行ったときも、看板を読むことができるんだね。</p>
13	<p>☆キャリアの宝につながる解説(児童への落とし込み)をする。</p>	
	<p>漢字は、形や使い方が少し違っていますが、日本だけでなく中国などアジアの国でも使われています。そして外国で使われている漢字は、漢字の形や組み合わせから、なんとなく、意味を読み取ることができましたね。このように、漢字を学習するということは、日本だけでなく、アジアの国の言葉を理解することにもつながっているのです。</p> <p>漢字を覚えておけば、アジアの国へ旅行に行ったときに、またアジアの国の人が日本に来たときにも、漢字を通してコミュニケーションを図ることができるのですね。</p>	